

通行の安全性向上を目指して

主要地方道宮津養父線岩屋峠（第一工区）完成式

建設課 ☎ 43-9014

11月23日、野田川体育館において、多職種が協働して地域で支えている支援体制の周知と、最期まで自分らしく生きることを考える機会として「あなたの望みをかなえたい」それぞれの終い支度を考えてよう」を開催しました。前半は「もしものとき

11月19日、野田川体育館において主要地方道宮津養父線岩屋峠（第一工区）の完成式を、京都府や兵庫県など多くの関係者出席のもと執り行いました。同峠は、宮津市から与謝野町、兵庫県豊岡市を経て養父市を結び、沿線地域の生活や経済活動を担う重要な幹線道路です。しかし、急こう配でカーブが連続し、積雪等による通行困難や異常気象時に通行止めになるなど、安全通行に大きな課題を抱えていましたが、今般、その一部の420メートルが供用開始となりました。



直線的に伸び雪消パイプが設置された岩屋峠



テープカットの様子

《第一工区の事業概要》
■ 事業期間 平成26年度～令和4年度
■ 事業費 約8億円
■ 延長 420メートル
■ 幅員 5.5メートル（全体完成時には追越車線を設置予定）

最期まで自分らしく生きる在宅医療・介護

与謝野町在宅医療・介護連携事業セミナー

福祉課（地域包括支援センター） ☎ 43-9021

11月23日、野田川体育館において、多職種が協働して地域で支えている支援体制の周知と、最期まで自分らしく生きることを考える機会として「あなたの望みをかなえたい」それぞれの終い支度を考えてよう」を開催しました。前半は「もしものとき



パネラーの皆さん

院長は「在宅療養がすべてではなく、個人や家族に応じた療養形態を探していくことが大切」と締めくくられました。後半には、与謝野町会常務理事の日置潤也先生から人生会議の日（11月30日）に併せて、終末期において自身の意思を伝えることができた人は3割ということから「事前指示書を活用して今の気持ちや揺れる思いを確認して、最期まで自分らしく生きることを考える機会にしてほしい」と啓発いただきました。



与謝野町会ホームページ

町の歴史文化を守る・活かす・受け継ぐ

与謝野町文化財保存活用地域計画

社会教育課 ☎ 43-9026



Table with 3 columns: 丹後国関連文化財群, 与謝野町関連文化財群, 自治体関連文化財群. It lists various cultural assets like 'Ichi-no-ue no King' and 'Dan-no-Ryudo'.

地域計画に記載している7つ関連文化財群

文化財の保存・活用をまとめた与謝野町文化財保存活用地域計画（以下、「地域計画」）が、7月22日、文化庁の認定を受けました。文化財を取り巻く環境は、過疎化・少子高齢化等の社会状況の変化を背景に、各地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急の課題となっています。地域計画は、従来価値付けが明確でなかった未指定を含めた有形・無形の文化財をまちづくり



町ホームページ

空き家の適切な維持管理を行いましょ

空家総合対策窓口

総務課 ☎ 43-9010



空き家は、その所有者や管理者の責任において適切に管理されるべきものです。しかし、降雪期には屋根の雪が放置されて建物が倒壊したり、空き家から落下した雪が近隣に危害を及ぼす恐れがあります。たとえ雪という自然現象が原因だとしても、空き家を放置し他人に損害を与えた場合は、空き家の所有者や管理者が損害賠償責任を問われる場合もあります。

《空家総合相談窓口》
総務課（空家対策担当）
☎ 43-9010

- 空き家が管理不全な状態にならないよう、盆、正月、法事の際など、相続が発生する前から家族全員で早めに相談し、大切な財産をしっかりと引き継ぎましょう。
- 相続した不動産を売却するためには、相続登記が必要になります。空き家等の問題を後世に継り延べて複雑化させないためにも、相続登記を行い適切な維持管理につなげましょう。
- 相続登記の手続きは、司法書士等の専門家に相談しましょう。

に生かすつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会総がかりで取り組んでいくことのできる体制づくりを整備し、文化財の保存と活用を推進するためのマスタープランかつアクションプランです。

▼地域計画の内容

文化財の基礎調査の実施はも